

2017 7月29日

「水筒、金属容器の使用方法」の幼体連見解

近年スポーツドリンクを水筒に入れて持参する場合、標記の様に水筒内の金属部分と反応して錆や銅が溶け出して、それを飲料した場合、腹痛、吐き気等の症状が発症する事例が報告されております。

そこで、弊社としては専門家（大塚製薬・コカコーラ等）にご指南を頂き、以下の様な見解をお伝え致します。

【1】今一度各自の水筒の再点検をお願い致します。

- イ) 水筒に添付されている注意書きをよく読み、適切な水筒かを確認しましょう。
- ロ) 中身を入れてしばらく置き、変色等の異常が無いか確認しましょう。
- ハ) 飲み口や水筒内の底に汚れや付着物が無いか確認しましょう。

【2】夏季合宿時2日目：スポーツドリンク及びパウダーを使用致します。

- イ) 1日目使用の残った中身は、その日に捨てて水道水にて良く洗浄し、2日目朝にパウダーを使用致します。
- ロ) スポーツドリンクが飲め無い方は、宿泊所の麦茶、飲料水を使用致します。

以上

ご家庭でのお子様の使用する水筒の十分な点検、掃除を日頃からこまめにして頂く事が事故防止に繋がる事と思います。

合宿のみならず、普段の練習、試合時でも励行して頂ける様重ねてお願い申し上げます。